学校番号	1101

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」　（光村図書出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道Ⅰの学習を踏まえて、より一層幅広い古典を学習し、創作作品を制作することのよろこびを体得する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
- 書道Ⅰの学習を踏まえて、さらに書の表現の多様性について、創作的活動を通して理解を深めている。
- 書の伝統に基づき、作品を効果的に創造的に表現するために必要な技能を身に付け表している。

【思考力、判断力、表現力等】
古典の美しさを感受し、個性豊かに表現を工夫したり、書の奥深い文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】
書の伝統と文化にかかわり、主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、多様性などについて、書の創造的活動を通して理解を深める。 ・書の伝統に基づき、作品を効果的、創造的に表現するために必要な技能を身につけ、表している。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	書の伝統と文化に豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	漢字の書(楷書・行書・草書)	篆書 ・甲骨文 ・石鼓文 ・泰山刻石 篆刻 ・落款印を刻す	a:篆書の成立と変遷書風の特徴を理解している。 b:篆書の美について理解し表現している。表現の特徴を手がかりに臨書している。 c:主体的に課題に取り組んでいる	プリント	作品	鑑賞 発言
後期	(隷書・篆書)　漢字仮名まじり・仮名(	隷書 ・乙瑛碑 ・居延漢簡 ・曹全碑 草書 ・十七帖 ・書譜	a:隷書の成立と変遷書風の特徴を理解している。草書の成立と変遷書風の特徴を理解している。 b:隷書の美について理解し表現している。草書の美について理解し表現している。 c:主体的に課題に取り組んでいる	プリント	作品	鑑賞 発言
		行書 ・集王聖教序 ・温泉銘 楷書 ・薦季直表 ・孟法師碑	a:行書の成立と変遷書風の特徴を理解している。楷書の成立と変遷書風の特徴を理解している。 b:行書の美について理解し表現している。楷書の美について理解し表現している。 c:主体的に課題に取り組んでいる。	プリント	作品	鑑賞 発言
		創作 ・漢詩を書く ・軸作品を仕上げる	a:　漢詩を理解し書体を決めている。 b:　字調べから自分らしさを表現 表現の仕方を考え、創作している。 c:　主体的に課題に取り組んでいる。	プリント	作品	鑑賞 発言
		鑑賞 ・書の美や風趣を味わう 座右の銘を書に託す	a:近現代の作品を鑑賞し理解を深めている b:座右の銘を考え、作品にしている 美や風趣を味わう。 c:主体的に課題に取り組んでいる、	プリント	作品	鑑賞 発言
		行書きの美 古今和歌集 ・高野切 散らし書きの美 ・三色紙	a:古筆を鑑賞し、仮名を理解している b:平仮名、変体仮名、連綿で表現している。行書きと散らし書きを作品にする。 c:主体的に課題に取り組んでいる、	プリント	作品	鑑賞 発言

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度